

団体名	トクテイエイリカツドウホウジン ノウソントシラムスブオウエンダン		【活動風景】 
	特定非営利活動法人 農村と都市を結ぶ応援団		
代表者 役職・氏名	理事長 前 山 啓 二		
団体所在区	〒060-0003 札幌市中央区南2条西7丁目1番4号 ファミリービル5階 (株)朝日アグリ内		
主な活動場所	札幌市、石狩振興局及び空知総合振興局管内		
電話番号	011-221-1551 (呼び) 事務局長 谷口哲夫 携帯:090-9438-1088		
メールアドレス	info.noutopia.31@gmail.com		
HPアドレス	https://nponoutopia.jimdo.com/		
設立年月	平成22年4月	活動開始年月	平成22年4月
設立目的	「私たちは農と食卓を結びます」 近年、農村では農業者の高齢化がすすみ、子ども達に残したい豊かな農村風景も失われつつあります。これは農畜産物の持続的な生産や農村の保全に対する大きな不安であり、都市住民にとっても安全、安心な食料確保の問題ともなっています。私たちは地域情報発信と交流促進イベント等を通じて、農山漁村の振興と子ども達の食農教育、都市住民の食と自然の豊かさ享受の実現をめざし、農村と都市の連携、交流の調整役を担うべく設立しました。		
活動内容	○都市生活者(消費者)及び子供たちとの農業交流イベント (農業・農村ふれあいフェスタin赤れんが) 脱穀・精米やバターづくり教室などの模擬体験と、道内各地の農業者や関係団体、市町村等で構成する地域協議会による地域特産品のPRと販売など、農村と都市の直接交流の場として、市民や学生などの多くのボランティアとともに道庁赤れんが前庭等で毎年開催。 ○子供体験応援事業(農業・農村体験ツアー) 親子またはシニア向けに近隣地域に出かけ農業者と交流するツアーの実施。 ○景観サポート事業 北海道登録No2として、赤れんが前庭の清掃や団体による景観保全活動を支援。 ○地域活動団体向け事業申請支援 国等の活性化支援制度に対する事業申請等の支援。 ○会員向け体験事業 味噌づくり講習会、キノコのホダキづくりなど。		
活動実績	○都市生活者(消費者)及び子供たちとの農業交流イベント 農業・農村フェスタin赤れんが(H22～H27)、農業農村体験フェスタin赤れんが(H28～H30)、農業・農村ふれあいフェスタin赤れんが(R1～R4)。 H16年スタートの北海道事業を引き継ぐ形で、H22から12回開催(令和3年コロナで中止)。 R4年は10月1日実施。来場者数約2,100人(内、児童約170人)、市民や学生等のボランティア108人。 ○子供体験応援事業(農業・農村体験ツアー) 新十津川町(H23、24)を始め、農作業体験、農業施設見学、旬の野菜料理教室などを15回開催。 R4年は7月9日実施。参加親子30名。 ○景観サポート事業 H27.5「恵庭花いっぱい運動」の景観保全活動団体に手ぬぐいを寄贈するなど、毎年実施。 ○地域活動団体向け事業申請支援 体験や婚活ツアーなど各種補助申請の相談を実施(名寄市、由仁町、様似町、当別町など)。 ○会員向け体験事業 味噌づくり講習会、キノコのホダキづくりなど。		
活動分野	☐ 1 保健、医療、福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☒ 4 観光の振興 ☒ 5 農山漁村又は中山間地域の振興 ☐ 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域安全活動 ☒ 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力の活動 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 ☐ 18 消費者の保護を図る活動	